よくある質問

学校説明会・入試全般について、よくあるお問い合わせをまとめました。

Q. 学校見学はできますか。
A. 学校を公開するのは文化祭・学校説明会の時だけです。
文化祭は毎年、９月下旬の土日です。予約をしていただいた上で、受験生とその保護者の方にご見学いただけます。また、文化祭でも受験生向けの個別相談を行っております。
学校説明会は例年１０月末から１１月にかけて実施しております。授業中の校内巡覧もあります。
夏休みに個別相談会も行っており、その際に校内をご見学いただけます。
Q. 帰国子女の枠や推薦入試はありますか。
A. ありません。
Q. 中学入試科目に英語が入りますか。
A. 今のところ考えておりません。
Q. 保護者が海外転勤になって同行した場合は戻れますか。
A. 中学生の場合、一旦退学し、帰ってきたときに編入学試験を経て、お戻りになることができます。
長期に亘る場合は、学習に追いつくのが困難になるのでお勧めしません。
高校生の場合、１年間の留学は、１年分の単位を認定して同じ学年に戻ることができます。
２年間の留学は、戻らずにそのまま海外の大学に進学する方が多いです。
Q. 通学時間が１時間を超えてしまう場合、入学できないのでしょうか。
A. 生徒の健康、学習への影響等を考慮し、１時間程度が望ましいと考えておりますが、家から学校まで最長で９０分まで認めております。新幹線や有料の特急での通学は認めておりません。
Q. 現在は遠隔地に住んでいますが、入学時には通学可能地域への引越しを予定しています。その場合、受験は可能でしょうか。
A. 可能です。転居先がわかっている場合は、インターネット出願サイトの備考欄に住所をご記入ください。転居先が決まっていない場合も事情をお書きください。
Q. 親戚の家（祖父母宅等）から通学させてもよいでしょうか。
A. 在学中は保護者と同居し自宅から通学をすることとなっています。それ以外認めておりません。
Q. 入試当日はどのような服装がよいですか。試験は普段着で、面接はきちんとした服で受けたいのですが、着替える場所はありますか。
A. 筆記試験、面接ともに特別にあらたまった服装をする必要はありません。試験会場には着替える場所は用意しておりません。
Q. 試験に遅刻した場合、途中からでも受験できますか。
A. ２０分までの遅刻は受け付けますが、残り時間での受験になります。ただし、公共の交通機関の遅れや天候等による遅刻については適切に対処いたします。
Q. 試験日当日の付き添いの控え室はありますか。
A. 朝から試験終了まで待機していただけるお部屋はありません。お迎えにいらっしゃる時間帯には控え室をご用意いたします。
Q. 当日体調が悪い場合、保健室で受験させてもらえますか。
A. 当日の様子をみて養護教諭と相談の上、個別に対応します。

（次ページに続く）

Q. 時計を机の上に置いてもいいですか。

A. 時計はすべての試験室にあります。ご心配な方は時計機能のみの腕時計をご持参ください。腕時計は腕につけたまま使用してください。

Q. 面接を待つ間に軽食をとってもいいですか。
水分補給や食事についてどうなっているのでしょうか。

A. 水分の補給は休み時間にもできます。４教科の試験終了後、食事をとっていただいてから面接となりますので、昼食のご用意をお願いいたします。飲み物の種類に指定はありません。

Q. 面接は今年はどうなりますか。

A. ５人のグループ面接ですが、１人ずつ別の質問に答えていただきます。

Q. 合格後の制服や教材の販売はいつごろですか。

A. 制服はオンライン予約の上、合格者保護者会、学用品販売会の日に業者が学校に出張して採寸します。その他、店頭で随時注文できます。学用品販売会は２月１３日（土）に実施します。体育着や運動靴の試着がありますので保護者だけでなく新入生にも来ていただく必要があります。

Q. タブレットなど一人一台持っていますか。

A. 全学年が一人一台タブレットを所持しています。様々な授業でタブレットを活用しています。入学時に学校でまとめて購入いたします。

Q. どんな生徒さんが多いですか。

A. 元気で明るく、真面目で頑張り屋さんが多いです。活発な人、物静かな人、それぞれさまざまですが一人一人をありのままに受け入れることができる人たちであると感じています。

以上